

平成29年度千葉市市民参加・協働実施計画の概要

I 策定・公表の趣旨

多くの市民に市民参加・協働の機会を活用していただくため、千葉市市民参加及び協働に関する条例第12条及び第13条に基づき、本年度の本市の市民参加・協働の取組を体系的にまとめ、策定、公表するもの。

II 概況

平成29年度は、364項目の市民参加・協働の取組みを予定しており、平成28年度に比べ15項目増えた。これは、主に「パブリックコメント手続」、「共催」、「市民と職員の意識向上と人材育成」の増によるもの。

【区分別】

区分	29年度 計画(A)	28年度 計画(B)	27年度 計画(C)	増減 (A)-(B)	増減 (A)-(C)
1 市民参加の取組み	91	92	96	▲ 1	▲ 5
(1)パブリックコメント手続	19	13	17	6	2
(2)公募委員を含む附属機関	29	34	26	▲ 5	3
(3)ワークショップ	6	5	5	1	1
(4)意見交換会	24	25	28	▲ 1	▲ 4
(5)意見募集	4	8	12	▲ 4	▲ 8
(6)アンケート調査	5	4	5	1	0
(7)その他の市民参加手続	4	3	3	1	1
2 協働の取組み	210	204	194	6	16
(1)委託	24	24	18	0	6
(2)共催	29	22	22	7	7
(3)事業協力	98	100	98	▲ 2	0
(4)支援・補助	59	58	56	1	3
3 市民の意向の把握	7	9	8	▲ 2	▲ 1
4 市民と職員の意識向上と人材育成	56	44	40	12	16
合計	364	349	338	15	26

【分野別】

分野	29年度 計画(A)	28年度 計画(B)	27年度 計画(C)	増減 (A)-(B)	増減 (A)-(C)
1 市政のしくみ	30	24	19	6	11
2 市民生活	116	106	113	10	3
3 健康・福祉	56	50	43	6	13
4 こども・教育	62	68	65	▲ 6	▲ 3
5 環境	26	27	25	▲ 1	1
6 経済・産業	16	18	17	▲ 2	▲ 1
7 都市・建設	58	56	56	2	2
合計	364	349	338	15	26

1 市民参加の取組み

(1) パブリックコメント手続【第3次実施計画の策定 P.2】

- ・新基本計画に基づくまちづくり推進のため、具体的な事業を示す第3次実施計画（30年度～32年度）を策定します。

(2) 公募委員を含む附属機関【(仮称)学校教育審議会 P.8】

- ・学校教育に求められる機能や役割が複雑化・高度化していることから、幅広い教育行政について審議します。(委員20人中2人が公募委員)

(3) ワークショップ【海辺の活性化検討会 P.10】

- ・平成27年度に策定した海辺のグランドデザインの各種活性化方策の実現に向け、地域が活性化に継続的に取り組むための組織づくり・行政支援の具体化について検討を行います。

(4) 意見交換会【こども・若者世界サミット P.14】

- ・千葉市独自のこども若者社会参画の取組みを全国に発信し、千葉市がこどもの参画先進都市であることをアピールするとともに、こども若者の社会参画が全国に広がっていくことを期待し、開催します。

(5) 意見募集【第3次実施計画事業案に関する意見募集 P.17】

- ・新基本計画に基づくまちづくり推進に向けた具体的な事業を示す第3次実施計画（30年度～32年度）の策定に当たり、事業案について意見を募集します。

(6) アンケート調査【障害者を対象としたスポーツに関する意識調査 P.18】

- ・障害者が継続的にスポーツに参加できる環境整備を促進するため、障害者のスポーツ参加における実態、ニーズ等について把握し、スポーツ参加の方策等の検討に活用することを目的とします。

(7) その他の市民参加手続【市民シンクタンク（モデル事業）（第2期） P.19】

- ・市民の知見を活かしたまちづくりを推進するため、公募の研究員が政策提言をとりまとめ、提言の実現のために主体的に参加していく仕組み。「都市アイデンティティによるまちのデザイン」をテーマにした政策提言の実現に向け、研究員が活動を行います。

2 協働の取組み

(1) 委託【里親制度推進 P.22】

- ・里親制度を推進するため、里親の担い手確保や、里親家庭の支援を、NPO法人等に委託します。

(2) 共催【美浜ステイ・プロジェクト P.29】

- ・2020年の東京オリンピック・パラリンピックを見据え、美浜区の魅力を発見・発信・創出していくことで、市外来訪者の区内滞在時間の増を目指す。また、オリパラ終了後も事業を持続すべく、様々な主体を巻き込み、地域に根付いた実施体制の構築を図ります。

平成28年度区職員と学生等で立ち上げた実行委員会形式をひとつのベースとして、企画毎にチームを組織し、地域の団体等との共催で、地域課題の解決や地域活性化に向けた取組みを企画立案・実施します。

(3) 事業協力【健康づくり運動イベント P.32】

- ・地域住民が自身の健康状態や身体能力に気づき、生活習慣改善のきっかけとなるような環境づくりとして運動イベントを開催する。個々が健康的な運動習慣を獲得し、体力づくり等に取り組むきっかけをつくります。健康・スポーツ関連団体等や市民と協力して、運動イベントを実施し、地域住民主体の環境づくりを促します。

(4) 支援・補助【地域支え合い型訪問支援 P.49】

- ・要支援者等を対象として生活支援サービスの提供を行うNPO法人やボランティア団体等に対し活動費用を助成します。

3 市民の意向の把握【男女共同参画に関する市民意識・実態調査 P.58】

- ・今後の具体的施策の基礎資料とするため、男女共同参画に関する市民の意識と実態を調査します。

4 市民と職員の意識向上と人材育成【(仮称)都市型ボランティア育成講座 P.61】

- ・外国人を含む来葉者への道案内等を行うボランティアを養成するため、ボランティアの基礎講座及び案内活動の実習を行います。